



根強い交流

# 500名を越えて

来年には交流30周年を迎え、今度は武雄から複数の子どもや大人たちが訪問することになるだろう。作ろうと思っても容易く築けない交流の輪と温もりのある関係。

それを継続していく原動力は、この武雄市において、武雄市民がどれだけセバストポルという街を知り、体験し、将来を担う子どもたちの為に活かしつつけていくという思いなのだろう。

そして、これから先もずっと、8000キロ離れたセバストポル市から訪れてくれた人たちに、「家族」のように声をかけてあげたい。その一言が、両市の子どもの未来を輝かせ、この交流をより尊いものにしていくのだから。

これまでに両都市を行き来した人々は500名以上。それだけこの姉妹都市間の交流が根強い証であろう。